

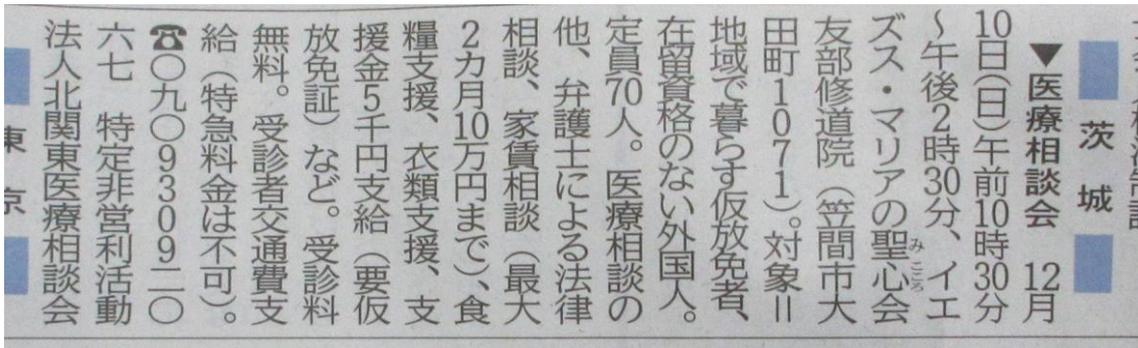
外国人困窮者支援のいま

—北関東医療相談会月間レポート：2023年12月～2024年1月版—

■支援日誌

□12月4日「医療相談会のお知らせ 新聞」

皆様へ 今日付けのカトリック新聞に掲載されました。



□12月7日「そろそろ予約終了」

皆様へ

今回の医療相談会はすでに予約受診者は80名を超えています。そろそろ予約を終了したいと思います。

また、ボランティアの医師は10名を超え、看護師も10名に近くなっています。

医師免許と看護師免許は登録上必要となりますのでご持参をいただきます。よろしく願いします。

□12月7日「診療所開設届」

皆さまへ

診療所開設届が到着しました。とりあえず動く病院の完成へと一歩前進です。福音の完成は近い。

中保指令第 51 号

群馬県太田市東別所町 427 番地 44
特定非営利活動法人北関東医療相談会

令和 5 年 12 月 5 日付けで申請のあった「特定非営利活動法人北関東医療相談会笠間診療所」の開設については、医療法（昭和 23 年法律第 205 号）第 7 条第 4 項の規定により許可する。

令和 5 年 12 月 6 日

茨城県中央保健所長



□12 月 13 日「医療相談会開催 報道」

皆様へ

北関東医療相談会はとうとうイエズスマリアの聖心会において医療相談会を実施しました。
神に感謝

https://www3.nhk.or.jp/lnews/mito/20231212/1070022974.html?fbclid=IwZXh0bgNhZW0CMTEAAR1Phxsj6ONhUCDoeNKF8s4cSpZxAWPngDr_ZkNAOTGJZZwq2Dc63rXwOeU_aem_AY_g5LO-KyVxDO0xpUZQYC6_oEbuT1BrlFDUzvh8Emk8G4Odc3fdli-uxcsQbcC80J8beSHcK4F2pfEygXKGavHH

在留資格なく生活が苦しい外国人支援の相談会 笠間

12月12日 12時06分



医療や生活の困窮に悩んでいる、在留資格のない外国人たちを支援しようと、茨城県笠間市で相談会が開かれました。

相談会は、北関東を中心に、在留資格のない「仮放免」の外国人などの生活の支援をしている団体が10日開いたもので、笠間市の会場には県内外からおよそ100人が集まりました。

場には県内外からおよそ100人が集まりました。

□1月6日「新年」

皆様へ

新年おめでとうございます。今年もよろしくおねがいします。

12月2日に年寄りの仲間に入れてもらいました。体の自由が利かないという間に12月10日には医療相談会の苦行がはじまりました。痛くて痛くて今日にいたり家族の介護をいただきようやく年賀状にたどり着きました。

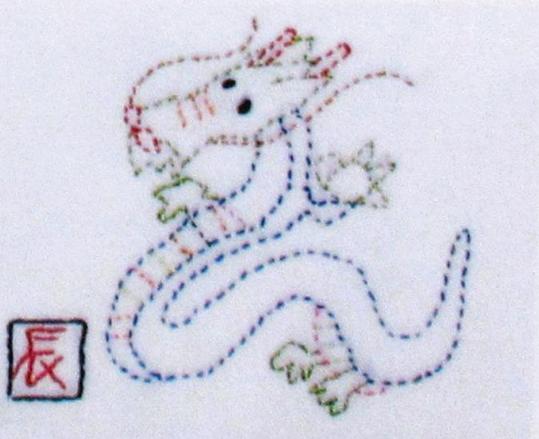
本年はそろそろごゆっくりとなると思いますがよろしくお願ひします。

長澤と和子

謹賀新年

旧年中は大変お世話になりました。
今年もよろしくお願ひします。

二〇二四年 正月



336-0017

さいたま市南区南浦和二丁目三九一二

特定非営利活動法人北関東医療相談会

電話 080-3544-7577 Fax 048-764-9817

□1月6日「報告会のお知らせ」

皆様へ

次週土曜日は群馬県で報告会をおこないます。ZOOMでも当日でもおでかけください。拡散をお願いします。

群馬県外国人未払医療費対策事業の拡充を求める市民集会

日時 2024年1月13日(土) 13時30分～16時
場所 高崎市総合福祉センター 3F 会議室4

集会プログラム (予定)

1. 医療相談会報告 - 仮放免者の医療・生活の現状 - 長澤正輝 (北関東医療相談会)
2. 低い日本の難民認定率。外国人支援の現場から - 大澤優真 (北関東医療相談会)
3. 群馬県内で無料低額診療に関わる医療者の報告 - MSW・保健薬局・反貧困ほか
4. 群馬県未払補填事業の検証と新制度の問題点 - 大川昭博 (移住連)
5. あるべき未払補填事業に向けた群馬県への提案について - グループ討議

群馬県外国人未払い医療費対策事業の拡充を求める市民集会

日時 2024年1月13日 (土) 13時30分～16時
場所 高崎市総合福祉センター 3F 会議室4
住所 高崎市末広町115-1

参加費 無料 (予約不要。Zoomでも参加できます)
ミーティング ID 881 0429 2659 パスワード 2024 0113

主催 北関東医療相談会AMIGOS
移住者と連帯する全国ネットワーク (移住連)
反貧困ネットワークぐんま

後援 群馬弁護士会 群馬司法書士会

○ お問い合わせ先 反貧困ネットワークぐんま 町田茂 027-234-8505 (群馬民医連)

□1月8日「朗報：在留資格が出ました 第4弾」

皆様へ

当会が支援している親子4組目の在留許可ができました。
本人たちも大喜びです。子供は今年受験でがんばって
大学に推薦で入ったと伺いました。確定したらまた報告します。

□1月18日「第66回医療相談会を行いました」

皆様へ

茨城県での久々の医療相談会をおこないました。第66回です。

私は、突然全身の関節が痛み動けない状態となり、12月10日は歩くのもやっとでした。
沢山のボランティアと受診者と修道院の神父様方の配慮によりすばらしい一日をすごす
ことができました。

私の体は過労による疲労と診断され、正月はもとより家族総出で生活改善をしているところ
です。毎日お風呂に炭酸泉の元を入れてようやく少し歩けるようになりました。ここにわ
ずかにのこった写真をお届けします。

今回は2月28日（日）友部駅の近くのTOMOAという施設で報告会を行います。結果を
お知らせします。一部個人情報が含まれていたのを削除しました。











gynecologic
waiting lobby



御手洗























□1月19日「高崎市民集会／未払い補填制度」

2024年新年の最初の行動は、高崎市民集会でした。記者会見を行いました。北関東医療相談会から長澤、反貧困ぐんまから町田さん、移住連から大川理事が同席しました。

群馬県のことを中心に話をし、大手、上毛新聞、朝日新聞、毎日新聞、読売新聞が、FM群馬がきいてくださいました。

今回のきっかけは、移住連の学習会で全国の未払い補填制度を教えてくださいました。2年前にこの問題が浮上した時にとんでもないと思い、群馬県の健康福祉部に猛抗議をしました。夕方の5時10分から8時過ぎまで電話抗議し、その後多賀谷議員にも実情を聞いても

らいました。

なぜなら群馬県が始めた未払い補填制度が自ら止めることに本当に憤りを感じたからです。それは医療相談会は払えない外国人に代わって治療費支払いを補填どころか全額支援してきたからです。それを止めてしまうのは①未払い補填による医療の機会を与え、②医療の充実さを補い、③何より支払えない仮放免者のセーフティネットとなっているからです。

未払い補填制度は、いわゆる後払いを推奨しているのですが、それは聖書の「善きサマリア人」の行為と重なります。「この人を治療してください、足りなければ後で全額払います。」というヨーロッパではドイツが善きサマリア人法として採用していると教わりました。

わが国で仮放免者、難民申請者へのセーフティネットはありません。しかし、この未払い補填制度が残されたセーフティネットかもしれません。

この時期に再度未払い補填制度に対する市民として支援者として必要だということ伝えることが大切だと思いました。

在留資格の無い外国人は病気になると死んでるということとそのことが社会で知られていない現状を支援団体として黙っているわけにはいかないからです。

この問題は、県だけではなく多くの医療機関が抱えている問題につながると思います。ですから出来るだけ多くの県や場所で問題提起して最終的には国が考える事として提起していければと思います。

次回は群馬県ではなく県単位で取り組みをしたいと考えています。

群馬県外国人未払い補填事業の拡充を求める市民集会がおこなわれました。すでにご存じの方もいますがフロアーでは 39 人、ズームでは 25 人の方参加したというので私たちからすると大成功でした。

引き続き関心とご協力をお願いします。























注)「支援日誌」は長澤正隆 Facebook を基に修正加筆を行った。

■支援状況

□個別支援（アウトリーチ支援）

- ・アミーゴスのメンバーで個別支援。
- ・生活、医療、住宅、入管関係支援を行う

□食料・生活必需品等の配布

①食料（米、おかず、野菜、調味料など）や生活用品（オムツなど）

	発送個数	送料	購入金額(米・食品・オムツミルク生理用品)	小計
12月	117	123,133	301,539	424,672
2024年1月	122	127,880	382,936	510,816

②感染予防のための衛生用品（マスク、石鹸、アルコール消毒液）※偶数月に2か月分送付

□住居支援

- ①群馬県高崎市に「めぐみアパート」3部屋借り上げ。
- ②埼玉県杉戸町に「すぎとの家」1軒借り上げ。

編集：大澤優真